

京都地裁の大飯原発差止訴訟は
3323人の市民が原告となっています。

市民の願い，弁護団の熱意，研究者の知恵
を結集し 脱原発の社会を実現しましょう。

大飯原発差止訴訟

[京都地裁]

2020年

第8回 原告団総会

原告以外の方も
どなたでも参加
できます！

参加費無料ですが
カンパをお願い
します！

●日時と場所

6月27日（土）13：30～

ハートピア京都（京都市営地下鉄 烏丸線「丸太町」駅下車すぐ上）

●記念講演

「日本の火山噴火予知の現状」

前火山噴火予知連絡会会長 石原和弘 さん

- ◆ 1947年生まれ，島根県出身。
- ◆ 火山物理学者。京都大学防災研究所火山活動研究センター教授を経て，京都大学名誉教授。前火山噴火予知連絡会会長，元日本火山学会会長。
- ◆ 火山噴火予知連絡会は気象庁が事務局を担当，大学などの研究者と関係機関の専門家で構成，定期及び臨時に火山活動評価結果を公表。岩波書店『世界』に「原発と火山噴火予知」（2015年8月）を寄稿。



「大飯原発と熊本地震」

元原子力規制委員会委員長代理 島崎邦彦 さん

- ◆ 1946年生まれ，東京都出身。
- ◆ 地震学者。東京大学地震研究所教授，日本地震学会会長，地震予知連絡会会長を経て，東京大学名誉教授。2012～2014年，原子力規制委員会委員（委員長代理）。
- ◆ 最近岩波書店の月刊『科学』に「葬られた津波対策をたどって」と題して2019年1月号から，どのようにして多くの命が救えぬまま原発重大事故に至ったか，資料により解明を続けている。



●原告団総会の進行予定

- ・ 13:30 …開会
- ・ 原告団長の挨拶……竹本修三 原告団長
- ・ 弁護団からの報告…出口治男 弁護団長
- ・ 講演「日本の火山噴火予知の現状」石原和弘さん
- ・ (休憩)
- ・ 講演「大飯原発と熊本地震」島崎邦彦さん
- ・ (講演に関する質問など)
- ・ 原告団事務局から…吉田明生 原告団事務局長

開廷前恒例の裁判所周辺デモ▶



●大飯原発差止訴訟〔京都地裁〕の経過と現状

✓京都脱原発弁護団と 1,107 名の原告は、再稼働が強行された大飯原発の運転差し止めと損害賠償を求め、2012 年 11 月、京都地裁に提訴しました。2013 年 6 月に原告団結成総会が開かれ、京都脱原発原告団が発足。

✓その後、第六次までの追加原告募集を行い、2018 年 3 月で原告団総数は 3,323 名になりました。

✓最近は、2019 年に 1/31, 5/9, 8/1, 11/28, 2020 年に 3/3 と、第 22 回～第 26 回口頭弁論を重ねています (6/2 に第 27 回)。その結果、主張の段階はほぼ終わりつつあり、今後は立証の段階に入ります。2020 年 4 月には、裁判長が交代し、その新しい裁判長の下でいよいよ終盤です。

✓原告団と弁護団は、これまで、事故が起こった際の避難は困難であること、そして大飯原発の安全性、設定された基準地震動への疑問について主張を積み重ねてきました。

✓被告・関西電力は主張するだけで、保有している根拠資料すら提出せず、それどころか原発の地域特性の調査として当然になすべき重要な調査もしないままです。また実施された調査結果は「科学技術を冒瀆する所作」と言えるほど基準地震動が小さくなるよう歪めて評価しています。子供だましのような表現で裁判所を欺こうとしている個所もあり、関電の劣化の一例と指摘されています。



▲閉廷後の報告集会

京都脱原発原告団

〒 604-0857 京都市中京区蒔絵屋町 280 ヤサカ烏丸御所南ビル 4F

京都第一法律事務所 気付 Tel : 075-211-4411 Fax : 075-255-2507

Web … <http://nonukes-kyoto.net/> Mail … kyotodatsugenpatsubengodan@gmail.com